

社協だより ONAGAWA



10
OCTOBER.2023

～女川町を花の町に～

小乗区では、コミュニティスペースうみねこの支援により、「木製のプランターカバー作り」を行いました。

この事業は心の復興支援事業の補助金を活用し、花で地域に彩りを作ることを目的としています。

参加者は女性陣が多かったですが、作りやすいように事前に準備をして頂いたおかげで素敵なプランターカバーが出来上りました。仕上げに防腐効果を高めるために板を焼き、防腐剤を塗り完成させました。後日、プランターに花の苗を植える予定です。

住む人も地区に訪れる人にも癒しをあたえてくれそうですね。今後は、他地区でも開催予定です。



この広報誌の発行には、皆さまから頂戴した会費と共同募金からの配分金を使わせていただいております。

本会が提供しているサービスをご存じですか?!

本会では、住民の皆さまが住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を送るためのお手伝いもしています。

「病院までの通院やちょっとしたお出かけで車いすを使いたい！」、「車いすを乗せられる車両を使いたい！」などでお困りの際は、ぜひご活用ください。

車いすの貸出し

【サービスの内容】

本会が所有する車いすの貸出しを行っています。貸出し期間に特に定めはなく、ちょっとしたお出かけや、一時退院、長期間の貸出しも可能です。

なお、長期間使用される場合は、本会でメンテナンスさせていただきます。

【対象者】

町内在住の介護を必要とする状態及び身体に障害を抱える状態であり、下肢不自由の歩行困難な方が対象となります。

【利用料】

長期間ご利用希望の場合は、貸出料及びクリーニング代として貸出し時に5,000円を頂戴いたします。



車いすリフト付き車両の貸出し

車いすリフト付き車両は、車いすに乗ったまま、バックドアからリフトを利用し車内に乗り込むことができるよう設計されており、介護者の負担を軽減することができます。

【サービスの内容】

本会では、上記車両（トヨタハイエース）の貸出しを行っております。ただし、車両のみの貸出しになりますので、運転手につきましては、利用される方に手配していただくこととなります。

【対象者】

使用する方が町内に住所を有し、歩行による移動が困難なため、病院への入退院及び通院や施設への入退所において車いすを使用している方が対象となります。

【利用料】

お使いいただく走行距離により算出いたします。
初乗りから5kmまで500円、
その後は2km毎に100円ずつ
加算されます。



【申込方法】

利用希望の日時及び予約状況の確認を行いますので、事前に下記の連絡先までお問合せください。
その後、本会に来所いただき、利用希望日前に申請書をご記入のうえ提出いただきます。

フードドライブへのご協力をお願いします



フードドライブとは、食品ロスの削減と食の支援につながる身近なボランティア活動です。

皆さまのご自宅に、食品棚の奥で賞味期限間近まで眠っている食品等はありますか？

本会でも、地域福祉センター内にフードドライブコーナーを設け、そこへ食品等を入れるボックスを設置しておりますので、皆さまからのご協力を待ちしております。



【提供していただきたい食品（例）】

- ・穀類（お米・麺類・小麦粉など）
- ・調味料（みそ・しょうゆなど）
- ・保存食品
- ・インスタント食品やレトルト食品
- ・飲料類や菓子類
- ・のり・お茶漬け・ふりかけ類
- ・離乳食
- ・贈答品（お中元・お歳暮など）
- ・粉ミルク



【受け取れないもの（例）】

- ・開封された状態のもの
- ・賞味期限まで1ヶ月以内のもの
- ・アルコール類
- ・自家製品（漬物など）
- ・冷凍
- ・冷蔵を要するもの



このページに関する問合せ先 女川町社会福祉協議会 TEL.0225-53-4333

福祉団体からのお知らせ



女川町共同募金委員会からのお知らせ



今年も「赤い羽根共同募金運動」がはじまります！

皆さまのご理解とご協力ををお願いいたします。

期間
10月1日
▼
12月31日



そもそも…
「赤い羽根共同募金」ってなに？

共同募金は、「赤い羽根共同募金」の愛称で親しまれており、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるための活動を支える募金です。

皆さまから下記のような募金方法でご協力いただいており、**女川町では昨年度に1,421,025円の募金が集まりました！**

ご協力いただいた募金は、一旦宮城県共同募金会に送金し、その後、女川町へ分配されます。分配された募金は、例えば、この**社協だより作成にも活用**するなど、福祉活動に充てられています。また、災害発生時の支援に関する費用にも使われています。

一人ひとりのやさしさが地域を良くすることにつながりますので、女川町に住むすべての人々が安心して暮らすことができるよう、**今年度も皆さまのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。**



募金活動は様々な方法で行っています！

- 戸別募金：行政区を通じて各ご家庭の皆さまへ
- 学校募金：児童及び生徒の皆さまへ
- 募金箱の設置：町内の方が集まる場所や普段利用する施設等へ など
もちろん、女川町地域福祉センターにも設置していますよ！

また、赤い羽根共同募金は、インターネットでも募金の受付をしています。決済方法もクレジットカードやコンビニ支払等から選ぶことができ、ご自宅でもスマートフォンやパソコンから簡単に手続きすることができます。

なお、ホームページでは、募金の申し込みだけでなく、具体的な取り組み等も載っていますので、ぜひご覧ください。

■ 中央共同募金

<https://www.akaihane.or.jp/>



■ 宮城県共同募金会

<http://akaihane-miyagi.or.jp/>



【問合せ先】女川町共同募金委員会（女川町社会福祉協議会内）担当：久保 TEL:0225-53-4333

女川町遺族会からのお知らせ

戦没者遺族で組織する女川町遺族会（遠藤進会長）では、先の大戦で亡くなられた英靈に対する慰靈を目的に、毎年、宮城縣護國神社への参拝事業を実施しており、今年度は令和5年10月6日(金)に実施いたします。

既に会員さんには通知でお知らせしておりますが、参加をご希望する女川町遺族会会員の方がありましたら、事務局までご連絡ください。

【問合せ先】女川町遺族会（女川町社会福祉協議会内）

担当：酒井 TEL:0225-53-4333



令和4年度参拝時の様子

生活支援コーディネーターの 「いいものみ～つけ！」



NO.27



各地区で4年ぶりに夏祭り・盆踊りが行われました

コロナ禍以降めっきり減ってしまった地区行事のお祭りですが、昨年度から徐々に再開されており、今年は多くの地区で夏の風物詩が4年ぶりに復活しました！地区のお祭りでは盆踊りを踊る地区もあり、盆踊りの練習会も開催するなど、世代間交流や地域の繋がりの場となりました。

今回の「いいものみ～つけ！」は、各地区の“**夏祭り・盆踊り**”を特集！**盆踊り練習会**にも生活支援コーディネーターがお邪魔いたしましたので、その様子をご紹介させていただきます！

地域ズームアップ!!①宮ヶ崎区

今回の夏祭りでは、子どもたちも楽しめるような「子どもの祭り」にも力を入れ、計画されました。猛暑続きの毎日。集会所も開放し、ニュースポーツが体験できる場を設けました。事前の盆踊り練習会とニュースポーツ説明会は、多くの親子連れでにぎわい、大人から子どもまで楽しめるニュースポーツに盛り上がっていました。

今回、宮ヶ崎区で行ったニュースポーツの中では、大人に人気の**スカットボール**と、子ども達に人気の卵型の球を投げる**オーバルボール**と、年代

によって好みも違ってくるよう
です。



地域ズームアップ!!②旭が丘区

旭が丘区には、**旭が丘音頭**という旭が丘区で作られた盆踊りがあります。

団地が出来た時に作られてから毎年、夏祭りで踊っていましたが、コロナ禍で夏祭りが中止となっていたこの4年の間で、踊れる方が少なくなり、住民の皆さんは危機感を感じていたそうです。そんなこともあり、夏祭り再開に合わせて、昔の夏祭りの映像をビデオで流しながら、みんなで練習しました。

継承し続けることは大変な事ですが、この先も子ども達にこの**旭が丘音頭**を受け継いでいってほしいのですね。

地域ズームアップ!!③女川北区

女川北区では、夏祭りに向けて盆踊りの練習会を開きました。練習では、猛暑が続く中でしたが、町内で舞踊等の活動をしているつくし会の皆さんにお越しいただき、熱心に御指導いただきました。

今回の盆踊りでは曲を3曲決めて、本番までに忘れないようにと、何度も何度も練習を積み重ねてきました。



また、今回教えていただいた3曲の中から、「女川北区ではこれ！」というテーマ曲的なものを決めたいとのことで、3曲の中から「**女川音頭**」をチョイス！今後の女川北区の夏祭りで踊る盆踊り曲に決定しました！！当日は暑い中でしたが、久々に顔を合わせて喜ぶ皆さんやおいしい食べ物に笑みを浮かべる子どもなど、楽しいひと時となりました。

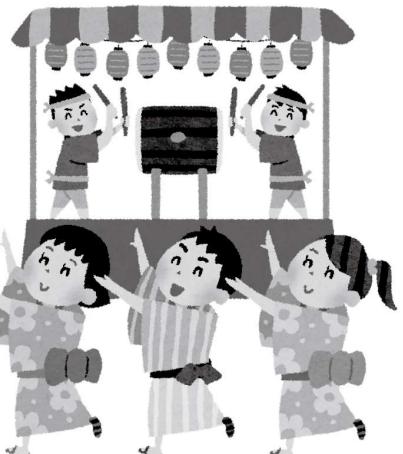
地域ズームアップ!!④大原北区



大原北区でも、婦人部の皆さんのが「つくし会」の勝又延子さんから盆踊りの御指導をいただき、練習を重ねてきました。

練習会後半には、当日着る法被と手ぬぐいで作った帽子を被り本番さながらに踊りました。

今年は、前号でもご紹介した大漁旗を使って作られた法被を着て祭りを盛り上げました。



伝統の地区行事を通して 次世代へ

これまで、コロナ禍で地域のお祭りや伝統行事が途絶えていましたが、今年は今回ご紹介した地区以外でも多くの地区で夏祭りが行われていたり、秋祭りを計画している地区もあったりと、また地域に賑わいが戻ってきてることにうれしく思います。

子どもから高齢者までが、一緒に参加することによって、活動を通して夏祭りや盆踊りなどの地域文化を次の世代へ受け継いでいくことが大切だと改めて感じました。

ぜひ皆さんも、まずは地域の行事に参加してみてはいかがでしょうか。



うみねこ園だより

うみねこ園の夏を感じる日

猛暑が続いた2023年夏！この過ぎ去る夏を想いながら、うみねこ園では「ミニ夏祭り」が行われました。

夏祭りでは、「ジュース」、「スーパーボールすくい」、「お菓子釣り」、「的あて」の4つの出店があり、その他にも保護者の皆さんからいただいたスイカでスイカ割りを楽しんだり、ソフトクリームを食べたり、盆踊りを行ったり…と、もう「ミニ」ではないほど、盛りだくさんなビッグ夏祭りとなりました！

当日は、夏休み期間中ということで日中一時支援事業利用の生徒1名も仲間入りし、にぎわった夏祭りとなりました。そして、おにぎりや豚汁などもお腹いっぱい食べ、まさに身も心も満たされた2023夏！となったうみねこ園です。



『自分らしく あるために』

6月から女川町教育局の加納純一郎さんに、うみねこ園を会場として生涯学習講座『ちょっぴり 楽しみ 学び カかわり ともに生きる』を、開催していただいております。実は、文部科学省の「障害者の学びの推進に関する有識者会議」のなかで、障害を持つ子どもたちは学校を卒業すると交流の機会が減ってしまうことなどが課題として挙げられています。そのため、障害をもつ方々に対し、様々な機会をつくることで、かかわりが生まれ、生涯にわたって学び続けられる環境を作りだしていくことを1つのねらいとして、このような取り組みが行われています。



うみねこ園で行われる主な内容は、簡単なものづくりやレコードや映画鑑賞、室内で行う簡単なスポーツと様々。なかでもレコード鑑賞は大好評で、口ずさみながら熱心に鑑賞する姿を見ることができました。

第2回は、ペットボトルで風鈴を制作。その風鈴は8月13日から16日の間、地域の方が制作された風鈴とともに駅前の広場に飾っていただき、貴重な社会参加の機会にもなりました。

生涯学習講座は12月まで月1回のペースで続く予定です。これからもいろいろなことを学んでいければと考えています。この社会のなかで自分らしく生きるために、生涯の学びは続きます。



ニューフェイス紹介

7月から新しい職員が加わりましたのでご紹介いたします。皆さんよろしくお願ひします！！

日中一時支援事業担当 指導員 狩野 裕子

福祉関係の仕事は初めてですが、毎日利用者さんからパワーをいただきながら一日一日を大切に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



児童虐待防止 推進月間

小さな命が犠牲となる相次ぐ事件やニュースの多さに、もっとできることはなかったのか…と思うことはありませんか？日本では、5日間に1人の子供が児童虐待により命を落としています。

厚生労働省では、毎年11月を『児童虐待防止推進月間』と定め、児童虐待問題に対し、関心を持ってもらえるよう啓発活動を行っています。一人ひとりが関心を持ち、早期発見につなげることで子どもたちの命を守りましょう。

児童虐待とは？

法律（児童虐待防止法）では、保護者が、その監護する児童（18歳に満たない者）に行う、以下の**4種類**の虐待行為を児童虐待と定義しています。



- ①**身体的虐待**：殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる など
- ②**性的虐待**：子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など
- ③**放棄・放置（ネグレクト）**：家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない など
- ④**心理的虐待**：言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子供の目の前で家族に対して暴力をふるう など

【児童虐待かも？！…と思ったら】

児童相談所虐待対応ダイヤル TEL：189（いちはやく） ※通話料無料



【子育てにお悩みの方は】

児童相談所相談専用ダイヤル TEL：0120-189-783（いちはやくおなやみを） ※通話料無料

温かいご支援をいただきました！

大沢区の阿部けさ子様より、
ひと針ひと針丁寧に手縫い
された雑巾150枚の寄附を
いただきました！



今回いただきました雑巾は、本会の運営事業等において大切に活用さ
せていただきます。

心温まる贈り物ありがとうございました。



備品の貸出を行っています

本会では、イベント等で活用できる備品の貸出を行って
います。対象は、行政区・自治会・サークル・団体であり、
個人への貸出はできません。

また、営利目的には貸出できませんが、
行政区のお祭りやレクリエーション事業等
に活用していただくことが可能です。



ご不明点については、下記までお問合せください。

※事前に予約と備品貸出願の申請が必要です。

【問合せ先】女川町社会福祉協議会 TEL:0225-53-4333



報告

令和5年7月14日に秋田県で発生した豪雨
災害への対応に際し、秋田市社会福祉協議会
では災害ボランティアセンターが設置され、
本会から職員2名を各5日間派遣し支援活動
を行いました。

派遣した職員は、北海道・東北の各道県内から派遣された社協職員と共に、秋田市災害ボランティアセンターの応援職員として、被災された方々のお宅を訪問し、浸水により被災した家財等の搬出や清掃作業にボランティアによる支援が必要かどうか、不安なことや困りごとはいかなどの聞き取り活動を行いました。

本会の災害派遣支援は終了しましたが、現在も災害ボランティアセンターは活動中です。

被災された方々が1日も早く復旧が出来ることを心よりお祈りいたします。



訪問活動に向けた打合せの様子

皆様の善意に感謝申し上げます。

皆さまから頂く寄附金は、広報紙の発行や小中学校で行う福祉学習、ボランティアセンター事業や生活困窮者への支援などに充当させていただいております。

今後とも、皆さまのご理解をよろしくお願いします。

よりよい地域をつくるために 社協会員の皆さま



誰しもが、生活者として暮らす地域がこうあってほしい！
もっとこんな地域にしたい！という思いはあることでしょう。

皆さまが地域住民として、それぞれ役割を持ちながらよりよい地域をつくりあげていくために、皆様からいただく会費を活用させていただきます。

特別会員【7月1日～8月31日受付分】

(敬称略)

行政区	名 称	行政区	名 称	行政区	名 称
大 沢	株 石 森 商 店	小 乗	女川商工事業協同組合	産業区	金 華 楼
〃	株女川モータース	〃	宮城県開発株女川採石事業所	〃	サイトウ緑化建設(株)
〃	高 橋 建 設 (株)	〃	宮城東洋(株)女川加工場	〃	(株)佐藤工業所女川
〃	丸 五 商 事 (株)	女川南	キッチンきむら	〃	佐 藤 水 産 (株)
浦宿一	(株)オカシヨウ	塙 浜	鹿 島 建 設 (株)	〃	(株)サワダヤ
〃	(株)才ナガワ	〃	東北電力(株)女川原子力発電所	〃	お食事処三秀
〃	幸 勝 水 産 (株)	〃	東北発電工業(株)女川支社	〃	鈴 幸 漁 業 (株)
〃	(株) 黄 金 バス	産業区	(株)赤間商會	〃	(有)聖花園
〃	大一電気システム(株)	〃	(株)アベキ セルフ女川	〃	(株)鮮 冷
〃	(株) 高 政	〃	(株)岡 清	〃	フラワーショップさとう
〃	(株)ビホロ	〃	(株)女川魚市場	〃	(株)マルキン
〃	(有)針の浜屋酒店	〃	女川魚市場買受人協同組合	〃	みなとまちセラミカ工房
針 浜	(株)ヤマホン	〃	女川海の膳ニューこのり	石卷市	(株)海 洋 建 設
旭が丘	(株)岡崎電気	〃	女川水産加工業協同組合	〃	宮城原子力サービス(株)
上 三	佐 藤 工 業 (株)	〃	(株)オーテック	〃	匿 名
〃	まるご鈴木興業(株)	〃	(株)御 前 屋		

賛助会員【7月1日～8月31日受付分】

(敬称略)

行政区	氏名・名称	行政区	氏名・名称	行政区	氏名・名称
大 沢	株女川観光ホテル	塙 浜	ウツエバルブサービス(株)	産業区	(株)七十七銀行女川支店
旭が丘	鈴 木 建 設 (株)	〃	東芝エネルギーシステムズ(株)	〃	(株)仙台銀行女川支店
上 三	(株)千 登 勢	宮ヶ崎	木 村 か の え	〃	日本郵便(株)女川郵便局
女川南	食 事 処 お じ か	産業区	石巻信用金庫女川支店	〃	(有)本のさかい
大原南	Near by stadium	〃	女川温泉ゆぽっぽ	〃	ワイケイ水産(株)
〃	(有)芳 文 堂	〃	協 洋 产 業 (株)	石巻市	(株)マルテック